



新型コロナウイルス感染が収束しない中、皆様いかがお過ごしでしょうか。

コロナ禍で活動したくてもできない、今後、どのように活動していけば良いのか、苦慮されていることと思います。

ボランティア連絡協議会も総会や交流会など、予定していた事業ができず、皆様と顔を合わすことができなくて大変残念です。何かできることはないかと運営委員で話し合い、皆様がどのようにしているのか、困っていることは何か、などお聞きしたくアンケートを実施いたしました。今号ではその結果をお知らせいたします。アンケートには33個人、11団体から回答いただきました。

- (1) ボランティア活動はどのようにしていますか？
- (2) 活動している、縮小し一部活動している方はどのような活動をされていますか？

コロナ禍前と同じように活動している	3個人、4団体
活動を縮小し一部活動している	9個人、2団体
ほぼ活動できていない	19個人、5団体
その他(町外へ転出・活動していない)	2個人



「ほぼ活動できていない」と回答された方の活動は、高齢者等の交流など、人が集まっ
て行うものが多くなっています。

「縮小して活動している」と回答された方が再開したのは数カ月前からで、感染予防対
策をし、食事などは中止しているようです。

「コロナ禍前と同じように活動している」と回答された方は、声の広報作りや子供たち
の登下校時の見守り、屋外での環境美化、電話での様子伺い等、緊急事態宣言解除後、様
子をみながら活動を再開したようです。

- (3) コロナ禍での今後の活動をどのように考えていますか？

多くの方が「感染予防に努めながら活動したい」と回答しています。

- (4) 困っていることはありますか？

再開の時期、感染予防をどのようにするか、万が一感染者が出た場合の責任の所在など
を心配する声がありました。

- (5) ボランティア連絡協議会に望むこと、ご意見あればご自由にお書きください。

アンケートを行ったことは良かった。収束したら交流したい。

自身の事より、外出する機会が減った高齢者等を心配する声も多かったです。

皆様からお寄せいただいたご意見等ご紹介します。

★こんな活動は？

屋外（公園など）で
皆で散歩する

今、できることを見つけて
無理せず行う

近所の高齢者や知人の様子を
気にかかけたり、声掛けする

★こんなことで困ってます（コロナ以外でも）

会員とコミュニケーションが
とれない

会員が減って
しまった

もし、コロナ感染者が
出てしまったら・・・

消毒液等にお金
がかかる、助成
があれば

★高齢者を心配した声も

いろいろな行事が中止となり皆さん
どうしているのでしょうか。お元気に
しているのでしょうか

家で一人、誰とも話さないでいると
認知症になりやすいので心配です

★こんな声も

会員が高齢になり今年度で
活動を終了予定です

コロナが収束したら皆さんと
交流をもちたい

コロナが収束してボランティアが
必要になったら声をかけてください

アンケートを行ったことは大変
良かったです

地域でゴミ拾いをしているが
マスクが捨てられているのが
目立ちました



毎年2月に開催していた「福祉のつどい」今年度は中止いたします。
コロナウイルス感染が収束し来年度実施できることを願っております。